

令和3年度 第1回学校運営協議会

令和3年6月30日（水）（授業見学・協議）

本校会議室において、第1回の学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会委員6名、学校側からは准校長、教頭、課長補佐、首席、各系列代表教諭が出席しました。令和3年度1回目の運営協議会では、授業見学をしていただいた後、委員、事務局の紹介などを行い、今年度の本校の課題や方向性について議論しました。

内 容

1. 授業見学 13:10~15:00

2. 運営協議会 15:25~16:55

① 准校長挨拶

② 委員紹介及び事務局員自己紹介

③ 協議事項

- ・授業見学について
- ・授業経営計画及び学校評価について
- ・分掌等（各系列）の取組みについて
- ・地域との協働による高校教育改革（グローバル型）事業特例校について
- ・その他

④ 連絡

次回、第2回の開催 令和3年11月下旬予定

委員からの意見等

【授業見学】

- ・多くの学校がコロナ禍による休校を余儀なくされている中、授業が行われていることが幸せである。
- ・少人数の授業は1対1のものあり、きめ細やかでよかった。また、生徒も非常に集中していた。
- ・発表する生徒は堂々としており、生徒自身が考える授業となっていたのがよかった。

【協議】

- ・ICTの活用については、夏より分校ならではの活用マニュアルを作っていく。
- ・働き方改革の現状は残業80時間ゼロをめざして取り組んでいる。ほぼ達成されている。
- ・業務の整理や外部指導員の依頼など、先生の業務を減らすことも必要である。
- ・情報発信には工夫が必要である。ローカルで素晴らしい体験ができ、この高校がとても魅力的であり、最先端であることを内外に示さないといけない。
- ・昨年の課題研究発表会はとてもよかった。そんな素晴らしい生徒が育つことを皆さんにもっと感じてもらいたい。
- ・各系列は生徒に寄り添って進められている。
- ・能勢中学校での保護者向け学校説明会で、高校3年生、2年生の発表がよかった。

- ・生徒に早くから自分探しをさせているのはよい。高校生でやりたいことが見つかったというのはとても素晴らしい。
- ・学校とフィリピンの今後の交流に向けて、フィリピンについて貧困などを研究している先生を紹介できる。
- ・生徒の成長が見て取れる。これからも先生と保護者がしっかり連携して行ってほしい。
- ・今年は様々な意味で節目の年になる。新たな形に向かって取組みを進めてほしい。